

かんなんキッズニュース

大阪市立菅南幼稚園

先日の日曜参観では、子どもたちと一緒に遊んでくださりありがとうございました。「今日は一日、お家人の人と一緒に」と嬉しい表情で登園してきました。また前日には、「自分で朝の用意などできるようになった事を見てもらって、お家人の人を驚かせよう」なんて皆で相談していました。どうだったでしょうか? 4月から少しずつ身についていることや「してみようかな」と意欲が芽生えてきたことなど子どもたちの園生活の最初の第一歩を見て頂けたかなと思っています。また、新聞紙に触れ遊んでみると、はじめんばかりの笑顔や歓声があがって楽しんでいて、私も嬉しかったです。また、絵本『ぴょーん』を読んで遊んでいくうちに「うさぎになりたい」と子どもたちが呟いたことから、跳んで遊んだりしたことを経てダンス『バニージャンプ』に発展しました。ダンスの振り付けは、子どもたちと踊っていくうちに踊りやすいように変えてアレンジしています。まだまだ大好きなうさぎ遊びは続いています。これからも子どもたちと一緒に楽しみたいと思います。

うさぎさんのお耳つくったよ



お水遊びどろんこ大好き



縁日ごっこ楽しかったね。ありがとう♡

お家人の人と一緒に縁日ごっこをして楽しく過ごすことができました。準備や打ち合わせなどいろいろと子どもたちの為にありがとうございました。「ママがいる」と見つけたり、「何しているのかな」と興味深々で覗いたりしていました。縁日ごっここの準備ができる前日、遊戯室を見ると「わあ～」と声をあげて「早く遊びたい」とワクワクして当日を迎えることができました。たくさん楽しく遊んだ上にお土産いっぱいで嬉しそうにしている姿があり、心温まる一日でした。本当にありがとうございました♡

『バニージャンプ』のダンスが盛り上がっていたある日「ねえねえうさぎさんって耳あるよね」「じゃあつくる?」「えーどうやって」と耳つくりが始まりました。「何色にする?」と聞くと「白」「ピンク」と口々に答え言い合いが始まりました。「好きな色にする?」と聞くと「みんな一緒にしよう」「だって友達うさぎと一緒に色にすることになりました。そこで「じゃあ白とピンク混ざったようなこの色の紙はどう?」と色画用紙を出すと「いいねー」「かわいい」と大喜び。耳やバンドを準備しておくと「つくる」と集まってきていつもの円卓が満員になりました。バスで耳の穴を思い思いにかくと自分のウサギが出来上がり。自分で耳に糊をつけて貼り合わせました。「やった」とさっそく被り、鏡で確認してニッコリするかわいい姿がありました。それからは、ブロックやままごとをする時にも耳を付けて遊んでいます。

お天気の良い日には、園庭に出て水をたっぷり使って遊んでいます。水の感触を楽しみながらバケツやジョウロで水を汲んでいました。大きなタライにバケツを入れて水を汲むと「ボコッ」と泡が立つことを不思議に思ったり、バケツいっぱいに水を入れると重くなることを感じたりしながら夢中で遊んでいました。またその水を砂場に流すと砂が水を吸って無くなったり、溜まったりすることにも気づき、その様子を何度も見ては繰り返し遊んでいました。水が溜まるとそこに足を入れ「ここは冷たい」「こっちは、あったかい」と言っていると、もも組さんが「ここはお日様が当たってるからだよ」と教えてくれました。水たまりを温泉や川に見立てて、葉っぱや、おもちゃを浮かせたり沈ませたりして遊ぶ姿も見られました。コップに泥んこの水を入れて「コーヒーです」と先生にごちそうしてくれたりもして、一人一人自分の遊びを満喫していました。

